

乳がんの患者さんへ

当院では、治験に参加していただける方を募集しています



◇この治験では、治験薬MK-7339とMK-3475を併用します

MK-7339（内服）は、DNAの修復において重要なはたらきをしているPARP酵素を阻害するくすりです。がん細胞の細胞死を引き起こすと同時に、T細胞の数を増加させ、免疫応答を増強します。

MK-3475（注射）は、PD-1（Programmed cell Death-1）の伝達経路を阻害する抗体のくすりです。MK-3475はPD-1に作用し、PD-L1（PD-1と結び付くたんぱく質）と結び付くことを防ぎ、免疫系の細胞ががん細胞を攻撃できるように促します。

◇治験の目的

- MK-7339とMK-3475を併用投与した際の安全性を調べる
- MK-7339とMK-3475の併用投与と、MK-3475と化学療法の併用投与を比べて、MK-7339を併用することでどれくらい治療効果がよくなるかを調べる
- 治験薬に対する身体の反応を調べる。

治験依頼者：MSD株式会社

募集期間：

2020年1月～2020年8月

診療科：乳腺外科・腫瘍内科

治験責任医師：佐治重衡

◇ご参加いただける患者さん

- 年齢が18歳以上の方
- 組織検体が提供可能な方
- 切除不能な局所再発または転移性乳がんと診断されている方
- ER-/PGR-/HER2-(トリプルネガティブ)乳がんと診断されている方
- 進行癌でこれから治療が始まる方、または再発診断後でこれから治療が始まる方
- 免疫チェックポイント阻害薬の治療に関心がある方

※その他にも参加基準があり、ご参加頂けない場合がございます

ご連絡先：臨床研究センター

TEL 024-547-1771（平日9時～17時）

作成日：2019年10月23日